



心の鬼を退治しよう！

寒かった冬も終わりに近づき、日中の日差しに春の訪れが感じられるようになりました。2月があっという間に「にげて」行ってしまいました。

2月の全校朝の会では「節分」にちなんで「心の中の鬼を退治しよう！」と子ども達に話しました。節分の鬼の色は5色あり、子ども達に紹介すると、教室でも「私は〇色の鬼がいる」「弟は〇色の鬼だ！」など話題になり、気をつける子が多かったようです。せっかくなので紹介します。



赤鬼は、欲深くて何でも欲しがる「欲しがり鬼」
人間のすべての悪い心を表していると言われています。

青鬼は、悪口や嫌なことばかり言ういつも怒っている「怒りんぼ鬼」

黄鬼は、自己中心的で自分勝手にわがままな「わがまま鬼」

緑鬼は、やるきが出ない、だらだらするという怠け者の「なまけ鬼」

黒鬼は、人を疑ったり愚痴をこぼしたりする「人のせい鬼」

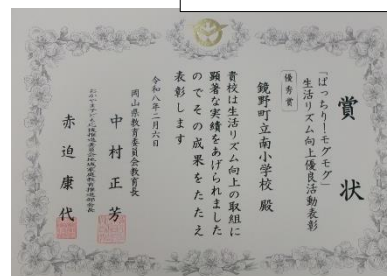
残り1か月間、笑顔で1年間のまとめを行い、進学・進級に向けて子ども達とともに頑張っていきたいと思えます。



校長室で授賞式

「ぱっちり！モグモグ」優秀賞受賞

「ぱっちり！モグモグ」生活リズム向上への南小学校の取組が評価され、岡山県より「優秀賞」をいただきました。「南っ子チャレンジカード」の実施や「読書活動の推進」「眠育・心の健康の指導」、PTA 講演会の取組等が評価されました。来年度はさらにアップデートさせていきたいと考えています。



入学説明会

1月28日(水)に、来年度入学する新1年生39名の保護者の皆様を迎えて入学説明会を行いました。説明会の後半には、本校の松本支援員による「親育ち応援プログラム」を行い、保護者同士の交流を深めることができました。



4人グループで話合い中

中学校での机作り

2月20日(金)に6年生が中学校で使う学習機の組み立てを行いました。町から来ていただいた17名の講師の皆様が丁寧に教えてくださり、6年生は4月から使う机を一生懸命組み立てました。早く終わった児童は、友だちを手伝いながら、協力して作業を行いました。

この取組は、町産材を利用した机を授業で使うことで、身近に木や林業を感じ、木の良さを知り、ふるさと「鏡野町」への愛着を深めることや物の大切さを学ぶ機会になればと鏡野町が、令和2年度から行っている取組です。大変ありがたい取組です。6年生には感謝の気持ちをもって中学校で頑張ってもらいたいと思います。



一生懸命に組み立てています。



感想を堂々と発表



かがみのっ子表彰

2月24日(火)に6年生が鏡野町より「かがみのっ子表彰」を受けました。町が、子ども達の健やかな成長と将来の鏡野町を担う大人になってくれることを願い行っている取組です。

子ども達は「ボランティア賞」「スポーツ賞」「アイデア賞」「文学賞」「努力賞」「リーダーシップ賞」「スマイル賞」「チームワーク賞」「ユーモア賞」「特技賞」「勤労賞」のいずれかの賞を受賞し、瀬島栄



町長様から代表児童へ授与

史町長様から代表児童が表彰状を受け取りました。また、武本吉正教育長様からもお祝いの言葉



賞ごとに一人ずつ名前を呼ばれました。



教育長様からのお祝いのお言葉

中学生に向けて気持ちを新たにしていました。

地域とともにある学校づくり～毎日が参観日～

園児とともに

1月より、来年度1年生になる芳野こども園の園児が時々昼休みに遊びに来ています。元気いっぱいのあいさつができています。校庭で小学生と触れ合うことで、小学校生活を感じてくれたらと思っています。



小学生と遊んでいます。



元気に「こんにちは～!!」

みんなで楽しんだ昔遊び

2月3日(火)1・2年生が昔遊びを地域の方々と一緒に楽しみました。コロナ禍で途絶えていた取組を久しぶりに復活させました。すると、地域、保護者の皆様方29名もの方が参加してくださいました。3校時目に1年生、4校時目に2年生が行いました。子ども達は、地域のおじいちゃん、おばあちゃん、保護者の皆様方と触れ合い、とても楽しそうに活動していました。

また、地域の皆様方の笑顔もとても素敵でした。会話の中で「久しぶりじゃなあ。」

「元気だった？」という声も聞かれ、地域の方同士が繋がるきっかけにもなれたことを嬉しく思いました。



第3回学校運営協議会

2月13日(金)に第3回学校運営協議会を開きました。委員の皆さんには、5時間目の授業を見ていただいた後、今年度の学校の活動についての成果と課題について協議し、学校評価をしていただきました。主なご意見は、下記の通りです。委員の皆様、1年間ありがとうございました。



読書活動の推進

- 縦割り班や委員会活動などで、高学年が下級生に読み聞かせを行うなどの取組があれば良い。上の学年が良いモデルを示し、下級生も上の学年を見て憧れをもつような取組になると良い。
- 月に1回集団読書の時間を設けたり、学期に1回おすすめの本の紹介を書いて掲示したりするなどの方法もある。⇒朝学習がないので、南っこタイムや委員会を活用していきたい。

支援を要する児童への柔軟な指導体制、会議等の充実

- ケース会議を頻繁に行い情報共有がなされていることは、今後も引き続き行ってほしい。
- 長欠・不登校児童に対して学校の先生や町の専門家の方々のバックアップありがたい。その子の興味のあることで繋がるなどの取組を続けてほしい。
- 今日の授業を見て感動した。先生方に統率力がある。「困ったときに相談できる先生がいる」の割合がもう10%高くても良いのでは。100%を目指すための手立てはどうしていくのか。
⇒支援の研修(声かけ、関わり方、流れの提示、視覚支援、環境整備等)の充実を図る。

あいさつについて

- 保護者の姿勢が子どもに反映している。子どもによって、恥ずかしい、照れくさいなどの気持ちがある。
⇒「○○さん、おはよう」と名前を呼ぶのが効果的である。児童によっては、配慮が必要な児童もいるので、会釈だけでもできるように促している。

地域の皆様いつもありがとうございます



雪かき



図書館整備



更生保護女性会
あいさつ運動



職員玄関の生け花

3月学校行事



読み聞かせ



日	曜	学校行事	下校時刻	
1	日		-	-
2	月	全校朝の会 集金振替日	14:30	15:35
3	火		14:30	15:35
4	水		15:15	-
5	木	読み聞かせボランティア 委員会⑩ 短縮5 (4年)	14:30	15:35
6	金	ロング屋休み	14:30	15:35
7	土		-	-
8	日		-	-
9	月	巡回相談 <small>図書館の本返却期</small>	14:30	15:35
10	火	交通指導 安全点検	14:30	15:35
11	水	定時退勤日	15:15	-
12	木	卒業式予行・反省会 短縮4 図書館整備ボランティア井上さん小山さん来校	13:40	-
13	金	短縮4	13:40	-
14	土		-	-
15	日		-	-
16	月	大掃除 短縮4	13:40	-
17	火	卒業式準備 短縮4 (1~4年・6年) 短縮5 (5年)	13:40	14:30 5年のみ
18	水	卒業式 短縮3 (1~4年家庭学習日)	11:40 5年のみ	-
19	木		14:30	15:35
20	金	春分の日	-	-
21	土		-	-
22	日		-	-
23	月	給食最終日 短縮4	13:40	-
24	火	修了式 退任式 短縮3	11:20	-
25	水	学年末休業日	-	-
26	木	学年末休業日	-	-
27	金	学年末休業日	-	-
28	土	学年末休業日	-	-
29	日	学年末休業日	-	-
30	月	学年末休業日	-	-
31	火	学年末休業日	-	-

4月 7日着任式・始業式 8日給食開始・短4 9日入学式準備 (6年短5) 2~5年短4
10日入学式・短3 (1・6年)・家庭学習日 (2~5年)
13日通学班会 交通指導 巡回相談 14日身体測定 15日職員会議④短5
16日歯科検診・委員会①短5 (4年) 17日ロング屋休み 集金振替日
20日聴力検査 (1, 2年) 21日代表委員会 心電図 (1年) 尿検査
22日尿検査 23日全国学力状況調査 眼科検診 (1, 4年)
24日参観日・学級懇談・第1回P部会・短5 27日交通指導
28日南っ子タイムスペシャル (1年生を迎える会)
30日新体力テスト 委員会②短5 (4年)

令和8年度 主な学校行事予定

☆予定ですので変更することがあります。

5月 7日(木)8日(金)11日(月)希望個人懇談
23日(土)運動会 25日(月)振替休業日

6月 16日(火)引き渡し訓練

7月 17日(金)終業式 3校時

21日(火)・22日(水)個人懇談

8月 22日(土)PTA 環境整備 AM7:00~

27日(木)始業式 3校時

29日(土)PTA 環境整備予備日

9月 30日(水)~10月1日(木)海事研修5年生

10月 7日(水)人権参観日

13日(火)遠足1~4年

23日(金)~24日(土)修学旅行6年生

26日(月)6年振替休業日

11月 13日(金)学習発表会 4校時 給食なし

12月 17日(木)18日(金)希望個人懇談

24日(木)終業式 3校時

1月 8日(金)始業式 3校時

2月 12日(金)参観日

3月 18日(木)卒業式 3校時 1~4年 家庭学習日

24日(水)修了式・退任式 3校時

●R8年度は、マラソン大会は行いません。代わりに、年間を通して体力向上を目指し、岡山県教育庁が推奨する「みんなでチャレンジランキング事業」へ、各学年・学級単位で参加します。